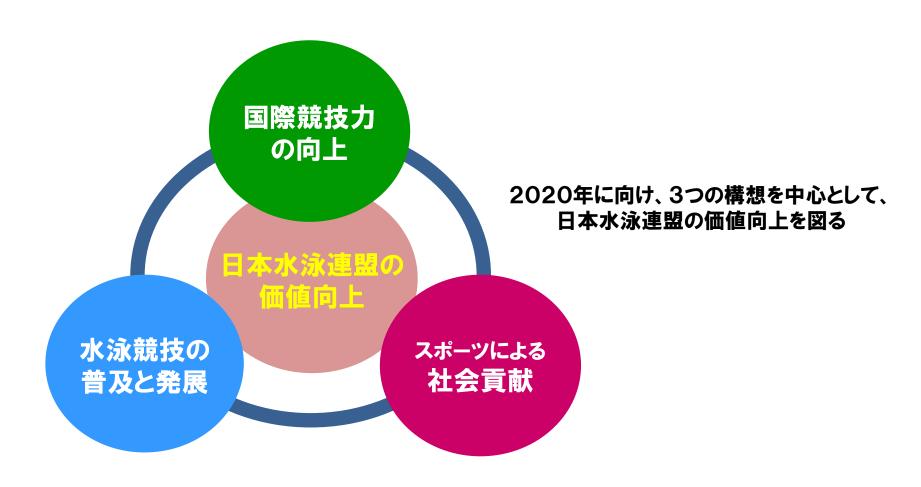
競泳強化施策に対する現状分析と今後の課題 -都道府県連盟代表者およびトップアスリートへの調査から-

競泳委員長 上野 広治



日本水泳連盟における2020年へのミッション遂行のための現状分析を行い、その課題及び解決策を考察する





特に国際競技力向上に関する各施策について、質問紙を用いた定量的調査 を行い、 ミッション達成に向けたロードマップに対する具体的な提案を行う ことを最終目標とする



「さらなるメダル獲得数の拡大へ」

【競泳メダル獲得数】

国・地域 アメリカ合衆国 オーストラリア オランダ イタリア ウクライナ ルーマニア スウェーデン ハンガリー

> スロバキア ロシア 南アフリカ

フランス ドイツ コスタリカ ブラジル カナダ スペイン

2	0	O	n	5 /	ド :	
1	•	v	•			

400T / / 1	20	04	アテネ	
------------	----	----	-----	--

順位	国・地域	金	銀	銅	計
1	アメリカ合衆国	12	9	7	28
2	オーストラリア	7	5	3	15
3	日本	3	1	4	8
4	オランダ	2	3	2	7
5	ウクライナ	2	0	1	3
6	フランス	1	2	3	6
7	ポーランド	1	2	0	3
8	南アフリカ	1	1	1	3
8	ジンバブエ	1	1	1	3
10	中国	1	1	0	2
11	ルーマニア	1	0	1	2
12	オーストリア	0	2	0	2
13	ドイツ	0	1	4	5
14	ハンガリー	0	1	1	2
14	イタリア	0	1	1	2
16	クロアチア	0	1	0	1
10	ロシア	0	1	0	1
18	イギリス	0	0	2	2
10	アルゼンチン	0	0	1	1
19	トリニダード・トバゴ	0	0	1	1

2008 北京

チュニジア

デンマーク カナダ

順位	国·地域	金	銀	銅	計	順位	国∙地域
1	アメリカ合衆国	12	9	10	31	-1	アメリカ合衆
2	オーストラリア	6	6	8	20	'	
3	イギリス	2	2	2	6	2	中国
4	日本	2	0	3	5	3	フランス
5	ドイツ	2	0	1	3	4	オランダ
6	オランダ	2	0	0	2	-	
7	中国	1	3	2	6	5	南アフリカ共和
8	ジンバブエ	1	3	0	4	6	オーストラリ
9	フランス	1	2	3	6	7	ハンガリー
10	ロシア	1	1	2	4	•	
	イタリア	1	1	0	2	8	リトアニア
11	韓国	1	1	0	2	9	日本
13	ブラジル	1	0	1	2	40	-\-

2012 ロンドン

順位	国·地域	金	銀	銅	計
1	アメリカ合衆国	16	8	6	30
2	中国	5	2	3	10
3	フランス	4	2	1	7
4	オランダ	2	1	1	4
5	南アフリカ共和国	2	1	0	3
6	オーストラリア	1	6	3	10
7	ハンガリー	1	0	1	2
8	リトアニア	1	0	0	1
9	日本	0	3	8	11
10	ロシア	0	2	2	4



47都道府県から1名のオリンピアン輩出 (国体強化の延長 = オリンピック輩出)

最近のオリンピック4大会(2000・2004・2008・2012)の出身県別輩出 中学校29県/高等学校26県 輩出なし(中学18県/高校21県)

4大会連続輩出県は5県

(東京14/20・大阪14/17・神奈川7/7・北海道5/1・埼玉6/4)

4大会中3大会は5県(千葉・京都・兵庫・徳島・宮崎)

ロンドン大会で初めて輩出(福島県・栃木県)

タレント発掘・育成は所属強化 ⇒ 日本水泳連盟サポート 国際競技力向上は(日本水泳連盟主導 = 各都道府県)

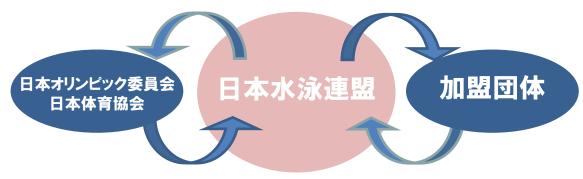
目的



各都道府県の水泳連盟(協会)およびトップアスリート・コーチを対象にし、日本水泳連盟が実施している国際競技力向上に関する各施策へのアンケート調査を実施し、現状を把握することを目的とする。

「関係団体との連携強化」

強化のために関係団体との情報共有、フィードバックを密に行う



調查対象者



- 1.各都道府県連盟
- ▽47都道府県連盟強化担当者 (47名) 評議委員会 (2012年6月19日) にて調査依頼
- 2.トップアスリートおよびコーチ
- ▽ロンドンオリンピック日本代表選手(27名)・コーチ(17名)
- ▽ジュニアパンパシフィック日本代表選手(40名)・コーチ(7名) 事前合宿時もしくは競技会時に調査依頼
- ◇無記名によるアンケート調査を実施 アンケート配布数 138 有効回答数 138 (回収率100%)

調查項目



【共通調查項目】

▽国際競技力向上に関する各施策(競技強化施策:17項目・

パフォーマンス向上:20項目) に対する重要度ならびに満足

(達成)度 (アンケート:5段階評価)

【各都道府県連盟に対する独自調査項目】

▽国際競技、オリンピック、国体、ジュニア育成など多面的側面 からの意見について(自由記述)

【トップアスリートおよびスタッフに対する独自調査項目】

- ▽競技歴や所属カテゴリーをはじめとする競技者特性項目
- ▽日本水泳連盟へ対する要望について(自由記述)

共通調查項目



竞	競技強化施策に関する項目 (17項目)		パフォーマンス向上に関する項目(20項目)		
	基礎的テクニック強化		栄養分析		
	基礎的フィジカル強化		ドライランドトレーニング		
【所属強化】	インター・ナショナル標準記録の設定		トレーナーによるコンディショニング講習		
	全国大会標準記録の設定		体組成チェック		
	オリンピック派遣標準記録の設定	【医科学】	映像分析		
	タレント発掘・育成事業	【医性子】	強化拠点の充実		
	インターナショナル合宿		乳酸カーブテスト		
	ナショナル合宿		耐乳酸トレ―ニングによる乳酸測定		
【合宿強化】	ブロック合宿		高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上		
【百佰短孔】	都道府県合宿		アンチ・ドーピング講習		
	フィジカルキャパシティーの向上		海外試合情報		
	合宿における情報共有	【情報戦略】	FINAによるルール改正対応		
	競技会出場の頻度		マテリアル開発の情報入手及び共有		
	都道府県レベル競技会への出場		レース分析		
【競技会強化】	地域レベルの競技会への出場		ライバル国分析		
	全国レベルの競技会への出場		ライバル競技者分析		
	国際大会経験	【競技分析】	国際競技水準分析		
			国内競技水準分析		
			競技団体分析		
	まったく重要ではない ~5 ま	ーーーーー に単に重要で	<u></u> ターゲット分析		

※ 重要度・・・1. まったく重要ではない ~5. 非常に重要である 達成度・・・1. まったく達成(満足)していない ~5. 非常に達成(満足)している

調査結果 (競技強化施策に関する項目-全体)



	& 朗话日		【重	要度】	【達原	成度】
	質問項目	n	mean	SD	mean	SD
	基礎的テクニック強化	138	4.62	±0.58	3.46	±0.90
	基礎的フィジカル強化	136	4.51	±0.73	3.40	±0.99
【所属強化】	インターナショナル標準記録の設定	136	4.40	±0.79	3.41	±1.24
1777年73年107	全国大会標準記録の設定	135	4.36	±0.83	3.80	±1.01
	オリンピック派遣標準記録の設定	136	4.42	±0.84	3.14	±1.44
	タレント発掘・育成事業	133	3.89	±1.21	2.74	±1.11
	インターナショナル合宿	136	4.62	±0.62	3.32	±1.51
	ナショナル合宿	138	4.52	±0.65	3.65	±1.15
【合宿強化】	ブロック合宿	136	4.13	±0.91	3.56	±0.98
	都道府県合宿	137	4.20	±0.87	3.67	±0.94
	フィジカルキャパシティーの向上	132	4.18	±0.88	3.28	±0.92
	合宿における情報共有	138	4.43	±0.74	3.38	±0.90
	競技会出場の頻度	138	4.25	±0.82	3.87	±0.92
	都道府県レベル競技会への出場	138	4.02	±0.96	3.88	±0.95
【競技会強化】	地域レベルの競技会への出場	138	3.91	±1.06	3.74	±1.04
	全国レベルの競技会への出場	138	4.57	±0.71	3.96	±0.95
	国際大会経験	138	4.77	±0.54	3.53	±1.27

調査結果(パフォーマンス向上のための方策-全体)



	& 朗话 日		【重	要度】	【達月	成度】
	質問項目	n	mean	SD	mean	SD
	栄養分析	137	4.42	±0.76	3.38	±0.92
	ドライランドトレーニング	138	4.63	±0.58	3.65	±0.96
	トレーナーによるコンディショニング講習	137	4.53	±0.62	3.43	±1.07
	体組成チェック	138	4.22	±0.76	3.15	±1.05
《医科学》	映像分析	138	4.62	±0.57	3.31	±1.18
\(区行于 //	強化拠点の充実	138	4.48	±0.72	3.35	±1.09
	乳酸カーブテスト	137	4.01	±0.90	2.87	±1.17
	耐乳酸トレーニングによる乳酸測定	136	4.13	±0.84	2.88	±1.13
	高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上	137	4.18	±0.91	2.85	±1.28
	アンチ・ドーピング講習	137	4.35	±0.89	3.36	±1.07
	海外試合情報	138	4.17	±0.85	3.06	±1.02
《情報戦略》	FINAによるルール改正対応	137	4.31	±0.83	3.01	±1.06
	マテリアル開発の情報入手及び共有	132	3.99	±0.92	2.87	±1.03
	レース分析	138	4.69	±0.59	3.80	±0.93
	ライバル国分析	138	4.17	±0.92	3.12	±1.11
	ライバル競技者分析	138	4.37	±0.75	3.33	±1.00
《競技分析》	国際競技水準分析	138	4.18	±0.81	3.12	±1.00
	国内競技水準分析	138	4.23	±0.78	3.26	±0.96
	競技団体分析	136	4.01	±0.87	3.08	±1.00
	ターゲット分析	136	4.19	±0.81	3.20	±0.98

調査結果 (競技強化施策に関する項目-ロンドン)



		アン	スリート	(n=27)		7	スタッフ	(n=17)	
	質問項目	【重要	度】	【達度	成度】	【重要	要度】	【達用	成度】
		mean	SD	mean	SD	mean	SD	mean	SD
	基礎的テクニック強化	4.59	0.50	4.04	0.98	4.76	0.44	3.71	0.69
	基礎的フィジカル強化	4.33	0.78	4.04	0.94	4.65	0.79	3.18	1.13
【所属強化】	インターナショナル標準記録の設定	3.85	0.95	3.81	1.00	4.69	0.48	4.00	0.97
【加海强化】	全国大会標準記録の設定	3.78	0.89	3.96	0.92	4.31	0.79	3.63	1.09
	オリンピック派遣標準記録の設定	4.11	1.05	3.81	1.27	4.50	0.73	3.63	1.15
	タレント発掘・育成事業	2.62	1.36	2.25	1.19	4.65	0.70	3.12	0.99
	インターナショナル合宿	4.58	0.64	4.27	0.87	4.71	0.47	4.18	0.73
	ナショナル合宿	4.52	0.64	4.00	0.80	4.47	0.62	3.94	0.93
【合宿強化】	ブロック合宿	3.74	0.86	3.77	0.95	4.19	0.98	3.13	0.99
	都道府県合宿	3.78	0.85	3.69	0.97	4.31	0.70	3.13	0.96
	フィジカルキャパシティーの向上	3.68	1.03	3.52	1.05	4.44	0.63	3.31	0.70
	合宿における情報共有	4.26	0.86	3.59	1.08	4.59	0.51	3.29	0.77
	競技会出場の頻度	4.15	0.91	4.15	0.82	4.24	0.66	3.94	0.66
	都道府県レベル競技会への出場	3.74	0.94	3.74	1.16	4.00	0.94	3.35	0.93
【競技会強化】	地域レベルの競技会への出場	3.44	1.01	3.48	1.34	3.82	1.13	3.41	0.87
	全国レベルの競技会への出場	4.44	0.85	4.33	0.92	4.47	0.71	3.82	0.95
	国際大会経験	4.85	0.36	4.33	1.04	4.76	0.56	3.71	0.99

調査結果(パフォーマンス向上のための方策-ロンドン)



_		J	アスリート	\ (n=27)			スタッフ	(n=17)	
	質問項目	【重要	要度】	【達瓦	戊度】	【重要	要度】	【達瓦	戊度】
		mean	SD	mean	SD	mean	SD	mean	SD
	栄養分析	4.26	0.98	3.85	0.91	4.29	0.69	3.29	0.77
	ドライランドトレーニング	4.81	0.40	4.33	0.83	4.71	0.59	3.76	0.90
	トレーナーによる コンディショニング講習	4.59	0.50	4.30	0.72	4.76	0.44	3.47	0.94
	体組成チェック	4.07	0.78	3.81	0.92	4.12	0.86	3.06	0.97
// 	映像分析	4.70	0.47	4.15	0.72	4.71	0.47	3.50	0.89
《医科学》	強化拠点の充実	4.56	0.75	4.11	0.97	4.71	0.59	3.24	0.83
	乳酸カーブテスト	3.93	1.00	3.67	1.14	3.81	0.91	2.81	0.91
	耐乳酸トレーニングによる乳酸測定	4.11	0.97	3.63	1.08	4.06	0.77	3.06	0.93
	高地・低酸素トレーニングによる 酸素運搬能力向上	3.93	1.07	3.59	1.22	4.38	0.81	3.38	1.26
	アンチ・ドーピング講習	3.93	1.21	3.52	1.12	4.59	0.51	3.29	0.85
	海外試合情報	4.07	0.92	3.63	1.12	4.29	0.59	3.29	0.59
《情報戦略》	FINAによるルール改正対応	4.52	0.70	3.41	1.25	4.29	0.77	2.94	0.83
	マテリアル開発の情報入手及び共有	3.92	0.76	3.40	0.87	4.12	0.86	3.29 3.76 3.47 3.06 3.50 3.24 2.81 3.06 3.38 3.29 3.29 2.94 2.94 2.94 3.88 3.35 3.41 3.29 3.29 3.19	0.75
	レース分析	4.74	0.53	4.52	0.58	4.65	0.70	3.88	0.86
	ライバル国分析	4.15	0.99	4.00	0.96	4.29	0.77	3.35	0.79
	ライバル競技者分析	4.22	0.80	4.04	0.85	4.53	0.62	3.41	1.06
《競技分析》	国際競技水準分析	3.93	0.83	3.62	0.90	4.29	0.69	3.29	0.85
	国内競技水準分析	3.85	0.86	3.73	0.92	4.29	0.69	3.29	0.85
	競技団体分析	3.70	0.91	3.62	0.98	3.94	0.85	3.19	0.83
	ターゲット分析	4.04	0.85	3.74	0.86	4.44	0.63	3.31	0.79



(競技強化施策に関する項目-Jr.パンパシフィック)

		-	アスリート	(n=40))	スタッフ(n=7)			
	質問項目	【重	要度】	【達/	龙度 】	【重	要度】	【達度	成度】
		mean	SD	mean	SD	mean	SD	mean	SD
	基礎的テクニック強化	4.63	0.54	3.18	0.82	4.43	0.79	3.86	1.21
	基礎的フィジカル強化	4.53	0.69	3.14	0.86	4.43	0.79	3.86	1.21
【所属強化】	インターナショナル標準記録の設定	4.64	0.54	3.06	1.19	4.29	0.95	3.57	1.13
【广川街)出16】	全国大会標準記録の設定	4.46	0.79	4.05	0.91	4.86	0.38	4.14	0.69
	オリンピック派遣標準記録の設定	4.67	0.62	2.42	1.36	4.14	0.90	3.29	0.95
	タレント発掘・育成事業	3.81	0.95	2.59	1.19	4.71	0.49	3.86	0.69
	インターナショナル合宿	4.69	0.57	2.29	1.41	4.86	0.38	3.86	1.68
	ナショナル合宿	4.30	0.76	3.40	1.13	5.00	0.00	4.43	0.79
【合宿強化】	ブロック合宿	3.90	1.00	3.56	1.12	4.29	0.76	4.00	0.82
【口1日7出16】	都道府県合宿	3.88	0.91	3.78	1.07	4.43	0.79	3.86	0.69
	フィジカルキャパシティーの向上	4.11	0.84	3.03	0.90	4.43	0.98	3.86	0.90
	合宿における情報共有	4.33	0.69	3.21	0.70	4.86	0.38	4.29	0.76
	競技会出場の頻度	4.15	0.89	3.97	0.84	4.14	0.69	4.29	0.76
	都道府県レベル競技会への出場	3.95	1.06	4.21	0.86	3.71	0.95	4.43	0.54
【競技会強化】	地域レベルの競技会への出場	3.70	1.22	3.97	1.14	3.71	0.76	4.29	0.49
	全国レベルの競技会への出場	4.53	0.82	4.15	0.80	4.71	0.49	4.57	0.54
	国際大会経験	4.80	0.52	3.25	1.08	4.71	0.49	4.00	1.16



(パフォーマンス向上のための方策-Jr.パンパシフィック)

			 プスリート	(n=40)			スタッフ	' (n=7)	
	質問項目	【重要	度	【達反	戊度】	【重要	度	【達反	戊度 】
		mean	SD	mean	SD	mean	SD	mean	SD
	栄養分析	4.60	0.63	3.28	0.79	4.71	0.49	3.57	0.98
	ドライランドトレーニング	4.63	0.63	3.49	0.91	4.71	0.49	3.86	1.07
	トレーナーによる コンディショニング講習	4.55	0.68	3.18	1.12	4.71	0.49	4.14	1.07
	体組成チェック	4.45	0.64	3.05	0.97	4.43	0.79	3.57	0.79
《医科学》	映像分析	4.60	0.59	2.85	1.14	4.86	0.38	4.14	0.90
((区代)了 //	強化拠点の充実	4.35	0.70	3.21	0.92	4.71	0.49	3.57	1.13
	乳酸カーブテスト	4.03	0.97	2.69	1.08	4.14	0.90	3.00	1.29
	耐乳酸トレーニングによる乳酸測定	4.18	0.76	2.72	1.00	4.14	0.90	3.00	1.16
	高地・低酸素トレーニングによる 酸素運搬能力向上	4.30	0.88	2.59	1.19	4.57	0.54	3.00	1.00
	アンチ・ドーピング講習	4.48	0.82	3.26	1.07	4.57	0.79	3.57	0.79
	海外試合情報	4.33	0.76	2.79	0.94	4.57	0.79	3.33	0.82
《情報戦略》	FINAによるルール改正対応	4.21	0.89	2.68	0.97	4.57	0.79	2.83	0.98
	マテリアル開発の情報入手及び共有	3.84	1.10	2.53	1.06	4.71	0.49	3.17	1.17
	レース分析	4.88	0.34	3.85	0.74	4.86	0.38	4.00	1.00
	ライバル国分析	4.35	0.70	2.85	0.98	4.43	0.79	2.86	1.07
	ライバル競技者分析	4.45	0.71	3.13	1.02	4.71	0.49	2.86	1.07
《競技分析》	国際競技水準分析	4.33	0.79	2.90	0.96	4.11	0.88	3.29	1.11
	国内競技水準分析	4.33	0.73	3.05	0.93	4.57	0.54	3.71	0.49
	競技団体分析	4.20	0.82	2.78	1.00	4.29	0.76	3.29	0.76
	ターゲット分析	4.31	0.83	2.97	0.99	4.43	0.54	3.43	0.79

調査結果(競技強化施策に関する項目-都道府県連盟)



		都道府県連盟(n=47)						
	質問項目	【重要	要度】	【達成度】				
		mean	SD	mean	SD			
	基礎的テクニック強化	4.59	0.69	3.20	0.75			
	基礎的フィジカル強化	4.57	0.72	3.24	0.87			
【所属強化】	インターナショナル標準記録の設定	4.41	0.81	3.22	1.40			
【バル海)出行し】	全国大会標準記録の設定	4.53	0.76	3.50	1.09			
	オリンピック派遣標準記録の設定	4.39	0.86	3.09	1.52			
	タレント発掘・育成事業	4.28	0.96	2.78	1.05			
	インターナショナル合宿	4.50	0.72	3.21	1.54			
	ナショナル合宿	4.67	0.56	3.43	1.37			
【合宿強化】	ブロック合宿	4.52	0.72	3.51	0.87			
	都道府県合宿	4.67	0.67	3.76	0.77			
	フィジカルキャパシティーの向上	4.39	0.80	3.24	0.91			
	合宿における情報共有	4.48	0.81	3.31	0.93			
	競技会出場の頻度	4.41	0.78	3.53	1.06			
	都道府県レベル競技会への出場	4.33	0.82	3.80	0.82			
【競技会強化】	地域レベルの競技会への出場	4.43	0.72	3.76	0.80			
	全国レベルの競技会への出場	4.74	0.49	3.56	0.99			
	国際大会経験	4.72	0.66	3.14	1.44			



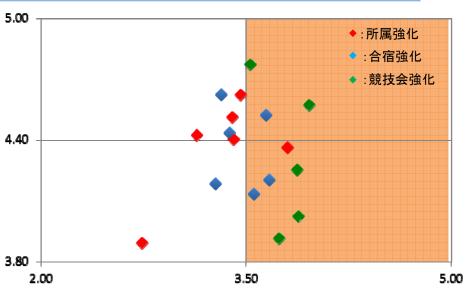
(パフォーマンス向上のための方策-都道府県連盟)

		:	都道府県連	盟(n=47)		
	質問項目	問項目 【重要度】		【達成度】		
		mean	SD	mean	SD	
	栄養分析	4.36	0.74	3.16	1.00	
	ドライランドトレーニング	4.88	0.62	3.29	0.87	
	トレーナーにおるコンディショニング講習	4.33	0.68	3.00	0.93	
	体組成チェック	4.11	0.77	2.80	1.10	
《医科学》	映像分析	4.50	0.66	3.00	1.24	
《	強化拠点の充実	4.41	0.78	3.00	1.19	
	乳酸カーブテスト	4.09	0.81	2.53	1.10	
	耐乳酸トレーニングによる乳酸測定	4.11	0.88	2.49	1.1	
	高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上	4.11	0.90	2.42	1.2	
	アンチ・ドーピング講習	4.36	0.80	3.34	1.18	
	海外試合情報	3.98	0,93	2.80	1.0	
《情報戦略》	FINAによるルール改正対応	4.24	0,87	3.09	1.0	
	マテリアル開発の情報入手及び共有	4.00	0.89	2.75	1.06	
	レース分析	4.48	0.72	3.27	0.99	
	ライバル国分析	3.91	1.07	2.78	1.17	
	ライバル競技者分析	4.26	0.80	3.11	0.80	
《競技分析》	国際競技水準分析	4.18	0.81	2.91	1.04	
	国内競技水準分析	4.28	0.78	3.09	1.02	
	競技団体分析	3.98	0.89	2.95	1.0	
	ターゲット分析	4.04	0.84	2.98	1.0	

(競技強化施策に関する項目-IP分析全体)

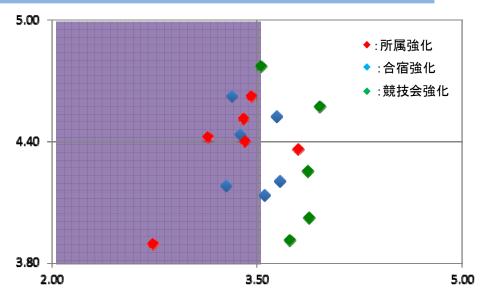


象限	項目	!
現状維持	【競技会強化】 全国レベルの競技会への出場 国際大会経験	
	【合宿強化】 ナショナル合宿	
	【競技会強化】 都道府県レベル競技会への出場 競技会出場の頻度 地域レベルの競技会への出場	
規模縮小検討	【所属強化】 全国大会標準記録の設定	
	【合宿強化】 都道府県合宿 ブロック合宿	



(競技強化施策に関する項目-IP分析全体)





象限	項目				
要改善	【所属強化】 基礎的テクニック強化、インターナショナル標準記録の設定 基礎的フィジカル強化、オリンピック派遣標準記録の設定				
	【合宿強化】合宿における情報共有、インターナショナル合宿				
改善金	【所属強化】 タレント発掘・育成事業				
以一次代码	【合宿強化】 フィジカルキャパシティーの向上				

(パフォーマンス向上に関する項目-IP分析全体)

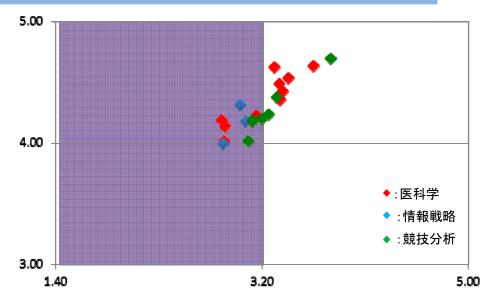


5.00

						37 (17 (1
多	限	項目	5.00			
		《競技分析》 レース分析 ライバル競技者分析 国内競技水準分析 ターゲット分析	4.00 -			◆: 医科学
現状	犬維持	《医科学》 ドライランドトレーニング トレーナーによる コンディショニング講習 栄養分析 アンチ・ドーピング講習 強化拠点の充実 映像分析	3.00 +	0	3.20	◆:情報戦略 ◆:競技分析 5.6
規模縮	的検討	なし				

(パフォーマンス向上に関する項目-IP分析全体)





象限	項目				
	《競技分析》国際競技水準分析 ライバル国分析、競技団体分析				
要改善	《医科学》体組成チェック 耐乳酸トレーニングによる乳酸測定、乳酸カーブテスト 高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上				
	《情報戦略》海外試合情報 FINAによるルール改正対応、マテリアル開発の情報入手及び共有				
改善策検討	なし				

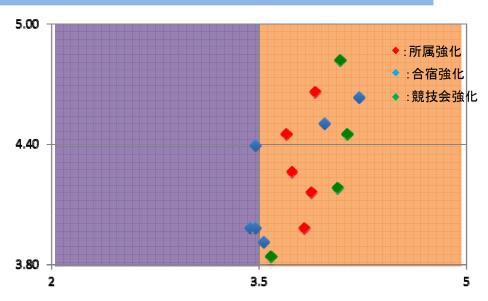
調査結果 (競技強化施策に関する項目-ロンドン)



		•	JAFAN
象限	項目	5.00 🗇	
	【競技会強化】 全国レベルの競技会への出場 国際大会経験		◆:所属強化 ◆:所属強化 ◆:合宿強化 ◆:競技会強化
現状維持	【所属強化】 基礎的テクニック強化 基礎的フィジカル強化	4.40	
	【合宿強化】 インターナショナル合宿 ナショナル合宿	3.80 +	3.5
	【競技会強化】 競技会出場の頻度 都道府県レベル競技会への出場		
規模縮小検討	【所属強化】 インターナショナル 標準記録の設定 全国大会標準記録の設定 オリンピック派遣標準記録の設定		
	【合宿強化】 ブロック合宿		

調査結果 (競技強化施策に関する項目-ロンドン)



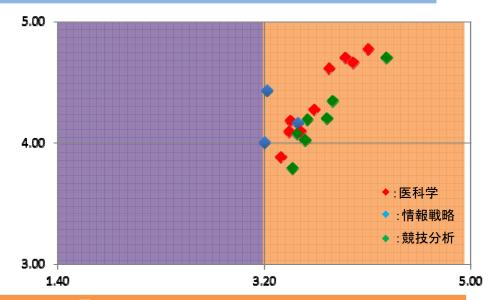


象限	項目
要改善	なし
	【競技会強化】 地域レベルの競技会への出場
改善策検討	【所属強化】 タレント発掘・育成事業
	【合宿強化】 合宿における情報共有、都道府県合宿 フィジカルキャパシティーの向上

(パフォーマンス向上に関する項目-ロンドン)



象限	項目
要改善	なし
改善策検討	なし



象限	項目					
	《競技分析》レース分析、ライバル競技者分析、ライバル国分析、 ターゲット分析、国内競技水準分析、国際競技水準分析					
	《医科学》					
	ドライランドトレーニング、トレーナーによるコンディショニング講習、					
現状維持	映像分析、強化拠点の充実、栄養分析、体組成チェック					
	高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上					
	アンチ・ドーピング講習、耐乳酸トレーニングによる乳酸測定					
	《情報戦略》海外試合情報、FINAによるルール改正対応					
	マテリアル開発の情報入手及び共有					
規模縮小検討	《競技分析》競技団体分析、《医科学》乳酸カーブテスト					

(競技強化施策に関する項目-ジュニアパンパシ)



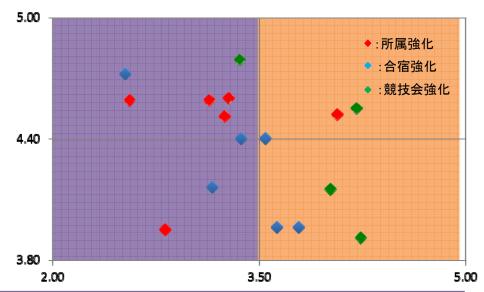
◆:所属強化◆:合宿強化◆:競技会強化

5.00

象限	項目	5.00							•
	【競技会強化】 全国レベルの競技会への出場	4.40		•		•	•	•	• •
現状維持	【所属強化】 全国大会標準記録の設定	3.80	00		•	•	3.5	• •	•
	【合宿強化】 ナショナル合宿						3.2		
規模縮小検討	【競技会強化】 都道府県レベル競技会への出場 競技会出場の頻度 地域レベルの競技会への出場								
	【合宿強化】 都道府県合宿 ブロック合宿								

(競技強化施策に関する項目-ジュニアパンパシ)



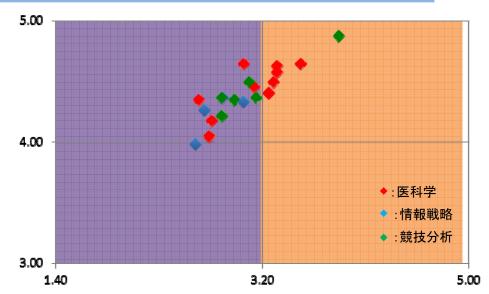


象限	項目				
	【競技会強化】国際大会経験				
要改善	【所属強化】 基礎的テクニック強化、基礎的フィジカル強化、 インターナショナル標準記録の設定 オリンピック派遣標準記録の設定				
	【合宿強化】合宿における情報共有、 インターナショナル合宿				
改善策検討	【所属強化】タレント発掘・育成事業 【合宿強化】フィジカルキャパシティーの向上				

(パフォーマンス向上に関する項目-ジュニアパンパシ)

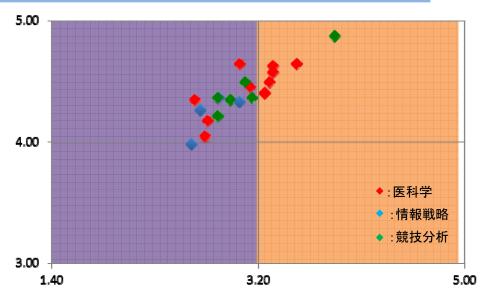


象限	項目
	《競技分析》レース分析
現状維持	《医科学》 ドライランドトレーニング、 栄養分析、 トレーナーによる コンディショニング講習、 アンチ・ドーピング講習、 強化拠点の充実
規模縮小検討	なし



(パフォーマンス向上に関する項目-ジュニアパンパシ)





象限	項目
要改善	《競技分析》国内競技水準分析、ライバル競技者分析、ターゲット分析、 国際競技水準分析、ライバル国分析、競技団体分析、
	《医科学》体組成チェック、映像分析、 耐乳酸トレーニングによる乳酸測定、乳酸カーブテスト、 高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上
	《情報戦略》海外試合情報、FINAによるルール改正対応、
改善策検討	《情報戦略》マテリアル開発の情報入手及び共有

(競技強化施策に関する項目-都道府県連盟)



象限	項目	5.00 -	
現状維持	【競技会強化】 都道府県レベル競技会への出場 地域レベルの競技会への出場 全国レベルの競技会への出場 競技会出場の頻度	4.00 -	◆:所属強化 •:合宿強化 •:競技会強化
	【所属強化】 全国大会標準記録の設定		
	【合宿強化】 都道府県合宿、ブロック合宿	3.00 - 2.	.00 3.50 5.00
規模縮小検討	なし		

象限	項目
要改善	【競技会強化】国際大会経験、
	【所属強化】基礎的フィジカル強化 基礎的テクニック強化、インターナショナル標準記録の設定、 オリンピック派遣標準記録の設定、タレント発掘・育成事業
	【合宿強化】ナショナル合宿、合宿における情報共有、 フィジカルキャパシティーの向上、インターナショナル合宿
改善策検討	なし

(パフォーマンス向上に関する項目-都道府県連盟)



象限	項目	5.00 -			
	《競技分析》 レース分析			1. *	
現状維持	《医科学》 アンチ・ドーピング講習	4.00 -	***	\$	
	ドライランドトレーニング				◆:医科学
規模縮小検討	+>1				•:情報戦略
八九代天祁田八八代日	なし				◆:競技分析
		3.00 -			
		1.	40	3.20	5.00

象限	項目
要改善	《競技分析》ライバル競技者分析、国内競技水準分析、 ターゲット分析、国際競技水準分析、
	《医科学》栄養分析、映像分析、強化拠点の充実、 トレーナーによるコンディショニング講習、体組成チェック、 乳酸カーブテスト、耐乳酸トレーニングによる乳酸測定、 高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上
	《情報戦略》FINAによるルール改正対応、 マテリアル開発の情報入手及び共有
改善意義 改善	《競技分析》競技団体分析、ライバル国分析 《情報戦略》海外試合情報

考察(一元配置分散分析より)



- ◆ 競技強化施策に関する項目
 - ◆ 重要度・・・「アスリート・スタッフ < 都道府県連盟」 関係の有意差が7項目
 - ◆ 達成度・・・「アスリート・スタッフ>都道府県連盟」 関係の有意差が10項目
 - ◆ 「重要度の知覚は低いが達成度の高いアスリート・スタッフと重要度の知覚が高く達成(満足)度の低い都道府県連盟」という関係性
- ◆ パフォーマンス向上に関する項目
 - ◆ 多くの達成度項目において、「アスリート・スタッフ> 都道府県連盟」の有意差

組織の中で活動をするアスリートおよびチームスタッフと 組織をコントロールする立場である都道府県連盟という関係性は、 組織マネジメントという観点から、現状として良好な相互関係である



- ◆ 競技強化施策に関する項目
 - ◆ 全体・・・<u>8項目</u>において「要改善」もしくは「改善策 検討」
 - ◆ 引き続き基礎的な強化の継続と世界標準に対するより 高い意識の設定が重要
 - ◆ <u>フィジカルキャパシティーの向上</u>については、全力テゴ リにおいて改善策検討という結果
 - ◆ フィジカル面においても世界と同じ舞台に上がることが 可能となるような方策の検討が早急に必要

各回答カテゴリにおける立場や背景、求められているミッションなどの 相違という観点からも、それぞれのカテゴリに対する臨機応変かつ 繊細なガバナンス統治や情報戦略プランを構築していくことが必要



- ◆ 競技強化施策に関する項目
- オリンピックレベル
 - ◆ 規模縮小検討項目にインターナショナル標準記録の設定 やオリンピック派遣標準記録の設定の2項目
 - ◆ エリートアスリートに対する<u>質の高い国内競技会の設定</u> や構築に関する検討が必要
- ◆ ジュニアパンパシフィックレベル
 - ◆ 「要改善」に関する項目が多い
 - ◆ 重要度は知覚されているが、達成度がまだ満たされていない(ただし、国際標準記録の設定などに関する項目についてはアスリート自身が達成していない記録であるという考慮は必要)
 - ◆ 「次世代アスリート強化プログラム(仮)」といった特別支援強化プログラムの作成などを構築していく必要性



- ◆ 競技強化施策に関する項目
- ◆ 都道府県連盟
 - ◆ 規模縮小検討および改善策検討にはいずれの項目もプロットされなかった
 - ◆ 現状の日本水泳連盟における各施策に対する<u>重要度を認</u> <u>識されている結果</u>
 - ◆ しかし、現状維持と要改善の間においてプロットされる 項目が、<u>国内競技関連と国際競技関連に二分</u>
 - ◆ 日本水泳連盟における国際競技力向上(特に世界レベル)に関する施策について、「満足されていないかor理解なされていないのか」再検討を行う必要
 - ◆ 各都道府県連盟にフィードバックする際、コメントのボトムアップを行うなどし、その背景について再度調査および考察する必要性

IP分析結果一覧(競技強化施策に関する項目)



	全体	ロンドンオリンピック
現状維持	全国レベルの競技会への出場、国際大会経験、 ナショナル合宿	インターナショナル合宿、全国レベルの競技会への出場、 国際大会経験、ナショナル合宿、 基礎的テクニック強化、基礎的フィジカル強化
規模縮小検討	都道府県レベル競技会への出場、競技会出場の頻度、 全国大会標準記録の設定、地域レベルの競技会への出場、 都道府県合宿、ブロック合宿	競技会出場の頻度、インターナショナル標準記録の設定、 全国大会標準記録の設定、オリンピック派遣標準記録の設定、 都道府県レベル競技会への出場、ブロック合宿
要改善	基礎的テクニック強化、インターナショナル標準記録の設定、 基礎的フィジカル強化、合宿における情報共有、 インターナショナル合宿、 オリンピック派遣標準記録の設定	なし
改善策検討	フィジカルキャパシティーの向上、 タレント発掘・育成事業	合宿における情報共有、都道府県合宿、 フィジカルキャパシティーの向上、 タレント発掘・育成事業、地域レベルの競技会への出場
	ジュニアパンパシフィック	都道府県連盟
現状維持	全国レベルの競技会への出場、全国大会標準記録の設定、 ナショナル合宿	都道府県レベル競技会への出場、都道府県合宿、 地域レベルの競技会への出場、全国レベルの競技会への出場、 競技会出場の頻度、全国大会標準記録の設定、 ブロック合宿
規模縮小検討	都道府県レベル競技会への出場、競技会出場の頻度、 地域レベルの競技会への出場、都道府県合宿、 ブロック合宿	なし
要改善	合宿における情報共有、国際大会経験、 基礎的テクニック強化、基礎的フィジカル強化、 インターナショナル標準記録の設定、 オリンピック派遣標準記録の設定、インターナショナル合宿	ナショナル合宿、合宿における情報共有、 基礎的フィジカル強化、フィジカルキャパシティーの向上、 インターナショナル合宿、基礎的テクニック強化、 国際大会経験、インターナショナル標準記録の設定、 オリンピック派遣標準記録の設定、 タレント発掘・育成事業
改善策検討	フィジカルキャパシティーの向上、 タレント発掘・育成事業	なし



- ◆ パフォーマンス向上に関する項目
- ◆ オリンピックレベル
 - ◆ ほぼすべての項目で現状維持
 - ◆ 引き続き、ハイクオリティな方策の実行が必要
- ◆ ジュニアパンパシフィックおよび都道府県連盟
 - ほとんどの項目が「要改善」
 - ◆ 重要度は認識されているが、達成(満足)度は低い
 - ◆ 日本水泳連盟が中心となり、次世代アスリートおよび都 道府県単位において、適切なパフォーマンス向上に関す る方策の実行がなされているか否か再確認が必要



- パフォーマンス向上に関する項目
- ◆ 全体を通じて
 - ◆ 規模縮小検討と改善策検討の各象限にどの項目もプロットされなかった
 - ◆ 日本水泳連盟が実施しているパフォーマンス向上に関する項目について、<u>重要度において一定の認識</u>がなされている
 - ▼ アスリートおよび各都道府県連盟に対して求められる具体的な懸念事項について、ヒアリングなどを通じ、質の高い方策提供など検討していく必要性

IP分析結果一覧(パフォーマンス向上に関する項目)



	全体	ロンドンオリンピック
現状維持	《競技分析》レース分析、《医科学》ドライランドトレーニング、 《医科学》トレーナーによるコンディショニング講習、 《医科学》栄養分析、《医科学》アンチ・ドーピング講習、 《医科学》強化拠点の充実、《競技分析》ライバル競技者分析、 《医科学》映像分析、《競技分析》国内競技水準分析、 《競技分析》ターゲット分析	《競技分析》レース分析、《医科学》ドライランドトレーニング、 《医科学》トレーナーによるコンディショニング講習、 《医科学》映像分析、 《競技分析》ライバル競技者分析、《医科学》強化拠点の充実、 《競技分析》ライバル国分析、《医科学》栄養分析、 《競技分析》ターゲット分析、 《競技分析》国内競技水準分析、《医科学》体組成チェック、 《医科学》高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上、 《情報戦略》海外試合情報、《競技分析》国際競技水準分析、 《医科学》アンチ・ドーピング講習、 《医科学》耐乳酸トレーニングによる乳酸測定、 《情報戦略》FINAによるルール改正対応、 《情報戦略》マテリアル開発の情報入手及び共有
規模縮小検討	なし	《競技分析》競技団体分析、《医科学》乳酸カーブテスト
要改善	《医科学》体組成チェック、《競技分析》国際競技水準分析、 《競技分析》ライバル国分析、《競技分析》競技団体分析、 《情報戦略》海外試合情報、 《情報戦略》FINAによるルール改正対応、 《医科学》耐乳酸トレーニングによる乳酸測定、 《医科学》乳酸カーブテスト、 《情報戦略》マテリアル開発の情報入手及び共有、 《医科学》高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上	なし
改善策検討	なし	なし
	ジュニアパンパシフィック	都道府県連盟
現状維持	《競技分析》レース分析、《医科学》ドライランドトレーニング、 《医科学》栄養分析、 《医科学》トレーナーによるコンディショニング講習、 《医科学》アンチ・ドーピング講習、《医科学》強化拠点の充実	《医科学》アンチ・ドーピング講習、 《医科学》ドライランドトレーニング、 《競技分析》レース分析
規模縮小検討	なし	なし
要改善	《競技分析》国内競技水準分析、《医科学》体組成チェック、 《競技分析》ライバル競技者分析、《医科学》映像分析、 《競技分析》ターゲット分析、《競技分析》国際競技水準分析、 《情報戦略》海外試合情報、《競技分析》ライバル国分析、 《競技分析》競技団体分析、《医科学》耐乳酸トレーニングによる乳酸 測定、 《医科学》乳酸カーブテスト、《情報戦略》FINAによるルール改正対応、 《医科学》高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上	《医科学》栄養分析、《競技分析》ライバル競技者分析、 《競技分析》国内競技水準分析、《情報戦略》FINAによるルール改正対応、 《医科学》映像分析、《医科学》強化拠点の充実、 《医科学》トレーナーによるコンディショニング講習、《競技分析》ターゲット 分析、 《競技分析》国際競技水準分析、《医科学》体組成チェック、 《情報戦略》マテリアル開発の情報入手及び共有、《医科学》乳酸カーブテスト、 《医科学》耐乳酸トレーニングによる乳酸測定、 《医科学》高地・低酸素トレーニングによる酸素運搬能力向上
改善策検討	《情報戦略》マテリアル開発の情報入手及び共有	《競技分析》競技団体分析、《情報戦略》海外試合情報、 《競技分析》ライバル国分析

結論



- (1)総体的評価として、現在実施されている各施策に対する<u>重要度</u> および達成度に対する認知および知覚は高い
- (2) 現時点における日本水泳連盟における国際競技力向上に関する 各施策は<u>一定の評価を得ていることが理解</u>
- (3) 競技強化施策に関する項目において、
 - ① 「フィジカルキャパシティーの向上」「タレント発掘・育成業」 に対する改善策および見直しが必要
- ②オリンピアンをはじめとするトップアスリートは<u>達成度への認知</u> は高く、都道府県連盟は重要度の認知が高い
- (4) パフォーマンス向上に関する項目において、
 - ① 競技分析および情報戦略の施策に対する改善策の検討が必要
 - ② ロンドンオリンピック日本選手団は<u>達成度の認知が高く</u>、ジュニアパンパシフィックおよび都道府県連盟における<u>達成度の認</u>知の低さが多くの項目で見られた

今後の課題



- ◆ 競泳の強化施策のステークホルダー(エリートアスリート、 エリートコーチ)による主観的な評価によるものであり、 各施策とパフォーマンスの関係の因果関係を明らかにでき ていない
- ◆ I-P分析における「重要」という概念に対して
 - 「施策そのものの重要性なのか、回答者自身に提供されることに対する重要性なのかという点」
 - 「その重要さはポジティブな理由で重要なのか、ネガティ ブな理由で重要なのかという点」

に関する<u>考慮が少なかった</u>

変化や対応策の効果測定など経年比較を通じ、 またパフォーマンス別の応用分析など実施することで、 より的確に、よりきめ細やかな施策の実行およびガバナンスを実施

調査に用いた質問紙(アスリート・スタッフ用)

国際競技力向上に関する調査

公益財団法人 日本水泳連盟

このアンケートについて、<u>ご回答はすべて統計的に処理致します</u>ので、皆様にご迷惑をおかけすることは絶対に ございません。以上の目的をご理解頂き、どうか率直なご回答をお寄せ下さいますようお願いします。

Q1. 次の事柄をご記入ください。(当てはまるものすべてにOを付けてください)

1. 出生年	() 年
2. 出身地	() 都•道•府•県
3. 血液型	1. A型 2. B型 3. 0型 4. AB型 5. 分からない
4. 所属カテゴリ	1. プロおよび社会人 2. 大学生 3. 高校生 4. 中学生 5. スイミングクラブ 6. その他()
5. 種目	1. 自由彩 2. 背泳ぎ 3. 平泳ぎ 4. バタフライ 5. 個人メドレー 6. リレー 7. 飛込 8. シンクロ 9. OMS 10. スタッフ 11. その他()
6. 競技歴 (アスリートのみ)	() 年

Q2. 以下の各競技強化施策について、それぞれの項目(重要度、達成(満足)度)に<u>当ては</u> まる番号 1 つづつに O をつけてください。

カテゴリ	質問項目	重要度	達成(滿足)度
	基礎的テクニック強化	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5
	基礎的フィジカル強化	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
	インター・ナショナル標準記録の設定	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
【所属強化】	全国大会標準記録の設定	1 · · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 · · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5
	オリンピック派遣標準記録の設定	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
	タレント発掘・育成事業	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
	インターナショナル合宿	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5
	ナショナル合宿	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
「A 中 34 // J	ブロック合宿	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
【合宿強化】	都道府県合宿	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
	フィジカルキャパシティーの向上	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
	合宿における情報共有	1 · · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
	競技会出場の頻度	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5
	都道府県レベル競技会への出場	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
【競技会強化】	地域レベルの競技会への出場	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
	全国レベルの競技会への出場	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · · 5	1 2 3 4 5
	国際大会経験	1 3 4 5	12345

)各パフォーマンス向上のための 度)に <u>当てはまる番号1つづつ</u>		の項目(重要度、達
達成(満	重要度 1. まったく重要 足)度 1. まったく達成(満足		
カテゴリ	質問項目	重要度	達成(満足)度
	栄養分析	1 2 3 4 5	1234
	ドライランドトレーニング	15	1234
	トレーナーによるコンディショニング講習	15	1234
	体組成チェック	1 2 3 4 5	1 2 4
	映像分析	1 2 3 4 5	1 2 3 4
【医·科学】	強化拠点の充実	1 2 3 4 5	1
	乳酸カープテスト	1 2 3 4 5	1 2 3 4
	耐乳酸トレーニングによる乳酸測定	1 2 3 4 5	1 2 3 4
	高地・低酸素トレーニングによる 酸素運搬能力向上	12345	1234
	アンチ・ドーピング講習	1 2 3 4 5	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · ·
	海外試合情報	12345	1234
【情報戦略】	FINA によるルール改正対応	15	1234
	マテリアル開発の情報入手及び共有	1 2 3 4 5	1 2 3 4
	レース分析	1 2 3 4 5	1 · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · ·
	ライバル国分析	1 2 3 4 5	1234
	ライバル競技者分析	1 2 4 5	1234
【競技分析】	国際競技水準分析	1 2 4 5	1234
	国内競技水準分析	12345	1234
	競技団体分析	1 2 3 4 5	1 2
	ターゲット分析	1 2 4 5	1 · · · · · 2 · · · · · 3 · · · · · 4 · · · · ·
Q5. その他	1、パフォ ー マンス向上のための	方策について、要望や改	善点などあれば自由

調査に用いた質問紙(アスリート・スタッフ用)

Q6. 以下のそれぞれの項目について、あなた自身の考え1つにOを付けてください。

質問項目	全く思わない	とても思う
いつも何か目標をもっていたい	1 3	5
決められた役割の中でも個性をいかしてやりたい	1 2 3	4 5
人と競争することより、人と比べることができないようなことをして 自分を生かしたい	123	5
ちょっとした工夫をすることが好きだ	1 2 3	4 5
人に勝つことより、自分なりに一生懸命やることが大事だと思う	1 3	• • • • • 5
みんなに喜んでもらえる素晴らしいことをしたい	1 3	5
何でも手がけたことには最善をつくしたい	1 2 3	5
何か小さなことでも自分にしかできないことをしてみたいと思う	1 3	5
結果は気にしないで何かを一生懸命やってみたい	1 2 3	5
いろいろなことを学んで自分を深めたい	1 2 3	5
自分の好きなことにうまくなるためには努力する	1 2 3	5
難しいことでも自分なりに努力してやってみようと思う	1 2 3	5
今日一日何をしようかと考えることはたのしい	1 3	5
こういうことがしたいなあと考えるとわくわくする	1 2 3	5
ものごとは他の人よりうまくやりたい	1 2 3	5
他人と競争して勝つとうれしい	1 3	5
競争相手に負けるのはくやしい	1 2 3	5
どうしても私は人より優れていたいと思う	1 3	5
努力をするのは、他の人に負けないためだ	1 2 3	5
今の社会では、強いものが出世し、勝ち抜くものだ	1 3	5
今後、社会で高く評価されたい	1 2 3	5
成功するということは、名誉や地位を得ることだ	1 3	5
社会の高い地位をめざすことは重要だと思う	1 2 3	5
世に出て成功したいと強く願っている	1 3	5

07. 以下のそれぞれの項目について、あなた自身の考え 1 つに〇を付けてください。

質問項目	全く思わない	とても思う
私は競技として水泳を選択したことはよかったと思う	12	3 5
私は水泳を生涯続けようと思っている	12	3 · · · · · 5
私は水泳をすることが自分らしい生き方だと思う	1 2 3	3 · · · · 5
私は水泳のアスリートであることを他人に誇りをもって言うことができる	12	3 · · · · 4 · · · · · 5
私は水泳をすることに誇りをもっている	1 2 3	3 · · · · · 5
私は水泳を通じて人間として成長していける	12	3 5
現実の社会の中で、アスリートとして自分らしい生き方が できるようになると思う	12	35
私は水泳が自分に合っていると感じる	1 2 3	35
私はアスリートとして、これからも成長していけると感じている	1 2 3	3 4 5

質問項目	全く思わない	とても思う
自分がどんな泳ぎをしたいかはっきりしている	1	45
私は自分らしい泳ぎをしていくことができると思う	1 2 3	5
自分がどんなアスリートになりたいかははっきりしている	1 2 3	5
将来、自分らしい泳ぎができるようになると思う	1 2 3	4 5
私は水泳について、自分なりの考えをもっている	1 3	45
私はアスリートとして、コーチやスタッフとの関係においても 独自性を発揮できるようになりたい	1	5
私はアスリートとして常に自分らしく泳げると感じている	1 3	5
現実の社会の中で、アスリートとして自分の可能性を十分に 実現できるようになると思う	1 3	45
私はアスリートとして水泳の世界で不可欠な存在であると思っている	1 3	5
私はアスリートとして、これまでも、これからも、 多くの人に必要とされていると思う	1 3	45
私はアスリートとして、チームに必要とされていると思う	1 3	5
私はアスリートとして、独自の学術知識をもっている	1 2 3	5
水泳を学んでいく過程で、アスリートとして自分らしさが 出てきたような気がする	1	45
私はアスリートとして、チームに貢献していきたい	1 3	5
私はアスリートとして、社会に貢献していきたい	1	5
私はアスリートとして、競技力向上に貢献していきたい	1 3	5
私はアスリートとして、水泳の発展に貢献していきたい	1 3	4 5
私はアスリートとして、他の人ができない独自の成果を出したい	1	4 5

Q8. 以下のそれぞれの項目について、あなた自身の考え1つに〇を付けてください。

質問項目	全く思わない	とても思う
設定した(された)目標は常に達成している	1	4 5
毎日の練習を十分にこなしている	1 2 3	45
与えられた課題をうまく遂行している	1 · · · · · 2 · · · · · 3	4 5
アスリートとしての価値観あるいは信念をもっている	1 2 3	45
水泳に関する幅広い知識と熟練した技術をもっている	1 2 3	4 5
自分の知識や技術を十分に発揮している	1	4 5
練習を通じて、自分の能力を伸ばし、成長している	1 2 3	45
新たな能力を獲得するため、積極的に挑戦している	1	4 5
試合中に起こりうる状況を予測しながら練習ができる	1 2 3	45
過去の試合での問題はだいたい解決できる	1	4 5
試合でいつもとちがうことが起こっても迅速かつ適切に対応できる	1	4 5
他のアスリートと協力しながら練習している	1 2 3	4 4 5
目標を十分達成できるように練習に取り組んでいる	1 3	4 5
自分の存在の重要さを認めてもらえるように取り組んでいる	1 · · · · 2 · · · · · 3	5

(1) オ	トリンピック
(2) 🛭	显際大会
=	
(3) 🗵	目体および国内大会
(4) 3	シュニア育成
(5) -{	その他

調査に用いた質問紙(都道府県連盟用)



Cio2o16 リオ五輪への課題



世界新記録樹

を目標にした記録レベルの向上

更なるメダル数の獲得

決勝進出者を増やしメダルレベルの力をつける

レースを戦う

・決勝進出争いで擦り減ることのないタフさを磨く

トビウオジャパン2012







康介さんを手ぶらで帰らせる わけにはいかない!

選手27人の心のリレーが、最高の結果を導いた!

松田丈志、北島康介、寺川 綾…

著者の印度は全額、ユニセフを通じて「東日本大震災」支援のために寄付させていただきます

著者印税は全額ユニセフを通じて「東日本大震災」支援のために寄付します。